

常葉学園だより

常葉学園本部
 常葉大学・大学院
 常葉大学短期大学部
 常葉学園高等学校・中学校
 常葉学園菊川高等学校・中学校
 常葉大学教育学部附属橋小学校
 常葉大学短期大学部附属とこは幼稚園
 常葉大学短期大学部附属たぢば幼稚園
 常葉学園静岡リハビリテーション専門学校
 常葉リハビリテーション病院

第220号



今年も常葉大学造形学部の学生が制作した巨大絵馬を静岡浅間神社に奉納



常務理事・学園事務局長
木宮岳志

就業規則改正後 に 期待すること

昭和37年3月に制定された「学校法人常葉学園就業規則」を、法令遵守や体系的整理を主な目的として抜本的に改め、学校種・職種ごとに八本の就業規則に衣替えした。高校法人から本格的な大学法人に脱皮した今、コンプライアンスの観点から至極当然の改正と考えているが、同時に労働条件の変更をできる限り伴わないように配慮したつもりである。

さて、この改正作業を通して、実は現行の就業規則の運用実態を改めて確認することができた。そこから垣間見えるものを踏まえて、今後期待したいことを述べることにする。

まず、先例踏襲から法令遵守への意識改革である。「以前からそのようにやっていたから、そうすればよい」という発言をどの職場でもよく聞くが、時代が激動し法令が頻繁に変わる今、先例踏襲は法令違反を招くおそれがあることを肝に銘じてほしい。法令や学園内の諸規程に違反する先例は、躊躇なく止めなければならない。

次に、時間管理のあり方である。現在の就労の様子を見ると、その日にやらなければならない業務を、時間を気にせず終わるまで遂行する姿をよく見かける。長時間労働を美德とする職場風土があるのかもしれないが、自分の健康を維持しながら集中力を発揮して、業務の質を高めることにエネルギーを注いでほしい。

そのためには、さまざまな工夫と努力が必要と思われる。第一に、時代が激動し、やらなければならない業務が朝令暮改のように変化する今、不要となった業務は思い切り整理してほしい。時間は有限であることを改めて自覚し、勇気と決断を奮わなければならない。

第二に、やらなければならない業務に優先順位を付けて、メリハリのある業務遂行を心がけてほしい。優先順位の付け方はむずかしいが、「必要性」と「緊急性」の総合的判断で行うべきではないかと思う。日々、その判断を繰り返し、他人の意見も聞きながら判断力を高めてほしい。

第三に、自分の業務遂行によってどのような成果が生まれるのかを常に意識してほしい。成果と無関係なところで貴重な就業時間を浪費することがあってはならないと思う。

2015年(1月~12月) 常葉学園10大ニュース

- 1 学園の中長期計画の策定に着手【4月】**
将来構想検討委員会を設置し、11月には中間報告をとりまとめました。平成28年3月には中期計画を策定する予定です。
- 2 諸規程の改訂作業進む【4月】**
57年ぶりに「就業規則」を全面改正するほか(平成28年4月施行)、マイナンバー法の施行に伴う「個人番号及び特定個人情報取扱規程」などを制定しました。
- 3 常葉大学が松崎町・掛川市との包括協定を締結【10月・11月】**
地域社会の持続的発展と人材の育成に寄与することを目的とし、今後多くの県内自治体との提携を進めます。
- 4 常葉大学で第3回大学改革フォーラム(富士C)を開催【11月】**
教職員が共通認識をもって大学改革の推進に取り組んでいます。
- 5 橋中学校・高等学校校舎等改築工事に着手【10月】**
10月に新校舎・体育館の起工式を行い、平成28年11月には完成予定です。その後人工芝グラウンドの整備などを行い、工事全体の完成は、平成29年12月を予定しています。
- 6 菊川高校普通科を文理コースと普通コースへ再編【4月】**
カリキュラムや教育内容全般を見直しより魅力的な内容に再構築するため、普通科の特進コースと特進Aコースを「文理コース」に、普通進科コースは「普通コース」へ再編しました。
- 7 常葉中学・高等学校、橋中学・高等学校長に新校長【4月】**
これまでの伝統を継承しつつ学校改革を推進するため、常葉中学・高等学校長に谷野純夫氏、橋中学・高等学校長には吉田昌弘氏が就任しました。
- 8 橋小学校ASクラブ(放課後児童クラブ)を開設【4月】**
現職の小学校教諭に加え、常葉大学教育学部の学生がボランティアとして、児童の学習サポートや遊び相手を務めるなど、他の放課後児童クラブにはない特色が好評を博しています。
- 9 池田副園長(とこは幼稚園)が優秀教員表彰受賞**
公益財団法人日本私立幼稚園幼児教育研究機構の平成26年度優秀教員にとこは幼稚園の池田美穂副園長が選ばれ、表彰を受けました。
- 10 文化と体育の活躍**

- ◎文化の活躍
- 【高校】
- バスバス・ロジリンさん(常葉高校1年)＝第8回全国高等学校英語スピーチコンテスト5位
- ◎体育の活躍
- 【大学】
- 男子ソフトボール部(静岡C)＝第50回全日本大学男子ソフトボール選手権大会ベスト8
 - サッカー部(浜松C)＝第39回全日本大学サッカートーナメント及び第64回全日本大学サッカー選手権大会出場
 - 剣道部(浜松C)＝第63回全日本学生剣道選手権大会男子団体及び第34回全日本女子学生剣道選手権大会女子団体出場
 - 石田風帆選手(浜松C:作業療法学科4年)＝2015日本学生トライアスロン選手権大会3位、ユニバシアード大会日本代表内定(於:スイス、平成28年8月)
 - 陸上競技部(浜松C)＝第84回日本学生陸上競技対校選手権大会男子400mリレー・女子100m出場
 - エアロビック部(浜松C)＝第15回全日本学生エアロビック選手権大会個人・団体出場
 - 水泳部(富士C)＝第91回日本学生選手権水泳競技大会飛込競技男女個人出場、太村朱里選手(社会環境学部3年)女子高飛込3位
- 【高校】
- 常葉高体操部＝平成27年度全国高等学校総合体育大会体操競技団体・個人出場
 - 常葉高新体操部＝平成27年度全国高等学校総合体育大会新体操競技団体・個人出場
 - 常葉高バスケットボール部＝ウィンターカップ2015へ出場
 - 橋高校女子サッカー部＝第37回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会及び第24回全日本高等学校女子サッカー選手権大会出場
 - 菊川高空手道部＝平成27年度全国高等学校総合体育大会空手競技男子団体組手出場
 - 菊川高女子陸上競技部＝女子第28回全国高校駅伝競争大会出場
- 【中学】
- 常葉中体操部＝平成27年度全国中学校体育大会体操競技団体第4位・1年個人の部第2位
 - 常葉中新体操部＝第46回全国中学校新体操選手権大会団体5位
 - 菊川中空手部＝第23回全国中学生空手道選手大会男子個人・男女団体出場

常葉リハ専



常葉学園静岡リハビリテーション専門学校

校長 岡本 徹



本校は平成17年4月に開校し、平成28年3月をもって閉校となります。11年間という期間ではありましたが、今年度の卒業予定者を含めて400名近くの理学療法士を世に送り出すことができました。これも本校の教育運営にご協力くださった関係各位の皆様方のおかげと深く感謝するとともに、心から御礼申し上げます。

さて、本校開校当時を振り返ると、静岡県内の理学療法士養成校は西部地区に2校があるのみで、県中部・東部には1校も高まっていなかった。高齢化に伴いリハビリテーションの必要性が高まっていたこともあり、常葉学園として2校目の理学療法士養成校を静岡市に設立することとなりました。ところが、この年には富士市と伊豆の国市にも養成校が開校し、静岡県は突然養成校の激戦区へと変貌してしまいました。臨床実習指導者も不足していたので、厚生労働省から義務付けられた、臨床実習病院を学生数に見合う数確保するのが大変難しい状況でした。幸いにも当時本学園には、私の前任校である、常葉学園医療専門学校があり、その卒業生に色んな無理をお願いして何とか大変な時期を乗り切ることができました。その後も、教員として、医療専門学校の卒業生が力を貸してくれました。こうして振り返ってみると、医療専門学校時代の教え子たちには随分助けられたのだと、改めて認識させられました。

常葉学園静岡リハビリテーション専門学校の閉校によせて

同様に、本校の卒業生も色々な行事に参加してくれたり、自ら実習生を受け入れてくれたりと、後編のために一生懸命頑張ってくれていました。

開校当初から本校の教職員がボリッシュとしてきたことは、学生にとって一番いいものは何かを考えて仕事に取り組むことでした。今そこに卒業生たちも加わり、本当に良い学校になったと思います。本校は閉校しますが、常葉学園静岡リハビリテーション専門学校は発展的改組転換し、常葉大学健康科学部静岡理学療法学科に引き継がれていきます。本校で学んだ卒業生は、今後の理学療法の世界を支えてくれることと確信しています。本校で学んだ卒業生は、最後の、本校を応援していただいた全ての皆様、本当にありがとうございました。



ありがとうございました 4年生・教職員一同

卒業生との交流会

平成27年12月14日(月)、ホテルアソシア静岡にて卒業生との交流会を開催しました。7名の卒業生から、国家試験に向けての勉強の進め方や、就職活動についての経験談を伺いました。先輩方からアドバイス頂き、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。在校生にとっても、それぞれの就職先で経験を積んだ卒業生の姿はとっても頼もしく見えたのではないのでしょうか。



卒業生の話真剣に聞く4年生

中村 泰規 学科長

一期生の非常勤講師から数え、9年間お世話になりました。あっという間に過ぎ、寂しい気持ちになりましたが、卒業生には本校を卒業したという誇りを持って今後頑張ってもらいたいと思います。今日までありがとうございました。

名倉佳代子 教員

教員として多くの学生と共に日々奮闘してきました。これからは理学療法士として、後輩となる卒業生を見守っていききたいと思います。

石神 理恵 教員

私自身、一期生から八期生の皆さんと関わり楽しい出来事、辛い出来事色々なものを感じた9年間でした。その中で、多くの教職員の皆様にもお世話になりました。本当に感謝申し上げます。八期生を送り出す日まで、あとわずかとなりましたが、残りの時間を有意義に学生たちを全力でサポートしていききたいと思います。ラストスパート、頑張ろう！

鈴木さゆり 教員

3月30日の合格発表が終わるまで気は抜けません。色々な学生と出会い、成長させてもらった教員生活でした。常葉の卒業生として、これからもお互い頑張っていきたいと思います。



マスコットキャラクター トゥーリー君

常葉学園 合同新年祝賀会 開催

平成28年1月8日(金) 於: ホテルアソシア静岡



400人の乾杯の響く

常葉大 富士山麓

アカデミック&サイエンスフェア2015



説明をおこなう学生



企業交流エリアの様子

昨年12月11日(金)に沼津市にあるブラザーズフェアにて富士山麓アカデミック&サイエンスフェア2015が開催され、富士キャンパスの経営・社会環境・保育学部の学生88名が参加しました。このフェアは、静岡県東部地域を中心とした高等教育機関と行政が連携し、日頃おこなっている研究成果や活動を発表します。今回は、新企画として富士市と沼津市の企業8社が企業交流エリアを設け、企業理念や研究開発などを発表し、学生との交流を深めました。研究内容を紹介するポスター発表エリアでは、合計131件の発表がありました。富士キャンパスからは19件の発表があり、各学部それぞれでおこなっている研究の発表をおこない、訪れた方々と活発な意見交換をおこないました。

常葉大 静岡山麓

浜松医科大学にて「人体解剖学実習」を実施しました

平成27年11月12日、健康科学部看護学科、静岡理学療法学科の授業(形態機能学II、解剖学実習)の一環として、浜松医科大学に行きこ遺体解剖実習をおこないました。この実習は、実際のこ遺体を通して人体の構造を勉強するという、学内では体験できない大変貴重な機会です。約2時間という短い実習時間を有効に使うため、事前オリエンテーションで実習に向けての心構えの説明、予習しておく内容の確認などをおこない、万全を期して実習に臨みました。学生にとってはこ遺体に接するのは今回が初めてであり、こ遺体の顔を見たときに戸惑う学生もいました。しかし、時間の経過とともに慣れ、普段の授業とは違う積極性が見られるようになりました。グループごとに、神経の走行、神経と血管の感度の違い、教科書の説明では見られない構造(血管が一本多い、血管の分岐部が違う)などを説明し、教科書では学ぶことができないことを経験できました。特に、人間の体は必ずしも教科書と同じでない、また個々によって違うことを知ったことで、将来、それぞれの患者に合わせた対応が必要であることを理解する一歩になったと思います。最後に、こ献体された方々、関係者の方に感謝申し上げます。

常葉高

外務省高校講座

11月22日、実際に外務省で働く職員さんをお招きし、グローバルスタディーズコースの生徒たちが参加しました。なかなか聞くことができない外務省や外交官の仕事、国際政治などについての話を、実体験を踏まえ楽しく講演していただき、生徒たちは夢中になって話を聞きました。今までは名前ほどしか知らなかった「外務省」とその仕事を、身近なものに感じることができ、国際関係について改めて考えた貴重な時間となりました。



11月22日、実際に外務省で働く職員さんをお招きし、グローバルスタディーズコースの生徒たちが参加しました。なかなか聞くことができない外務省や外交官の仕事、国際政治などについての話を、実体験を踏まえ楽しく講演していただき、生徒たちは夢中になって話を聞きました。今までは名前ほどしか知らなかった「外務省」とその仕事を、身近なものに感じることができ、国際関係について改めて考えた貴重な時間となりました。

常葉大 浜松山麓

メディメッセージ2015に参加

11月21日、22日に健康栄養学部の学生28名は、子どもたちが医療に関わる技術を学ぶ「メディメッセージ2015」医療の学校」に参加しました。子どもから高齢者まで幅広い年代の来場者が2日間で約6000人が来場。会場には健康を支える食事を考える「食事バランスチェック」を行う体験コーナーが設置され、学生が一人ひとりの年代や性別に合わせて、食事のアドバイスを行いました。将来、管理栄養士を目指す学生は、日頃の学習成果を活かし、コミュニケーションの大切さややさしさや学ぶべき重要な機会となりました。



熱心に食事のアドバイスをする学生

橘中・高

吹奏楽部第6回定期演奏会

1月6日(水)静岡市市民文化会館大ホールにて吹奏楽部第6回定期演奏会が開催されました。今年度67名と過去最大の部員数となった吹奏楽部の演奏を聴きに来てくださった方で、1階席はほぼいっぱいとなりました。ゲストに群馬交響楽団トランペット奏者の太田恭史先生をお迎えし、ネルダ作曲のトランペット協奏曲を披露したほか、メインではA・リード作曲のエル・カミーノ・レアルを演奏。第2部のポップスステージでは中学生の唯一の部員渡邊桃花さんが難曲のクラリネットソロも立派に演奏し、観客から大きな拍手をいただきました。これからも全国大会を目指し頑張りますので応援よろしく願います。



市民文化会館 大ホールでの演奏



難曲のソロをこなした渡邊さん

菊川高

菊川高等学校 美術・デザイン科 卒業制作展

12月14日から20日まで、常葉美術館で美術・デザイン科の「第42回卒業制作展」が行われました。「巨大なワニを狩ろう」としている人の絵、「空に浮かぶ巨大な鯨」「果物や貝でできたトイレに棲むカエル」「理由があつて砂糖を控えているアヒル」「筋骨隆々とした鬼のトルソ」「不思議な世界に迷い込んだ少女のアニメ」など、現代的なポップアートから本格的な油絵まで様々な意匠が盛り込まれた作品が勢揃いしました。卒業制作展は、2月17日から21日まで、静岡市市民文化会館3F展示室でも開催されます。ぜひご覧下さい！



橘中・高

「秋の茶会」でおもてなし

山之忌の翌日10月31日、茶道部は裏千家・栗野宗恵先生のご指導の下、和歌野にて「秋の茶会」を開催しました。学園創設の先生方を偲び、茶室には創立者木宮泰彦先生のお筆を掛け、本席の広間には名譽理事長木宮和彦先生から賜った金閣寺執事長江上泰山老師の達磨画賛を掛けて、お客さまをお迎えしました。茶道部生徒は稽古を通じて、禅語や金閣寺の歴史に触れる機会をいただき、恵まれた環境で茶道を学ぶ幸せを感じました。



常葉大 静岡校

平成27年度 日本教職大学院協会研究大会で 常葉大学教職大学院が発表

発表は、安藤雅之研究科長、猿田真嗣専攻長、静岡県教育委員会義務教育課長・林剛史氏、修了生である藤枝市立藤枝中央小学校・鈴木宏征教頭、静岡市立東中学校・金澤翔平教諭の5名が「地域教育課題と向き合い、学び続ける教員の育成を目指して」と題して行いました。日本教職大学院協会の会長様、文科省の方々をはじめ多くの教職大学院関係者に聞いていただき、特に県教委との連携、修了生へのフォローアップ等について高い評価をいただきました。



常葉大 静岡校

第2回多言語レシテーション大会が開催されました 一外国語学部グローバルコミュニケーション学科

第2回多言語レシテーション大会が12月19日(土)、ちばなホールにて開催されました。中国語、韓国語、スペイン語、ブラジル(ポルトガル)語の4言語あわせて66名が出場し、うち8名はグローバルコミュニケーション学科のカリキュラムである「2言語学習」を反映した2言語のレシテーションに挑戦しました。また、今大会には、他学部や大学院からの参加もありました。出場者は課題文の詩や文学作品の1節を暗唱し、発音・表現力を競いました。出場者の熱演に会場からは大きな拍手が送られました。各言語の優勝者は以下の通りです。(レベルIは初級、レベルIIは中級) ブラジル語レベルI 大石直紀(教3) / ブラジル語レベルII 小田達也(外3) / 韓国語レベルI 鈴木萌伽(外2) / 韓国語レベルII 荒川瑞紀(外3) / スペイン語レベルI 矢吹真佑(外1) / スペイン語レベルII 稲岡流央(外3) / 中国語レベルI 大坪優月(外2) / 中国語レベルII 増田裕理(外3) / 二言語出場者特別賞 増田裕理(中国語・韓国語)



常葉大 富士校

地域と連携した求人事業に着手

富士キャンパス経営学部の安達明久ゼミで中小企業論を学ぶ学生が、富士宮商工会議所青年部の会員などと地域と連携した求人事業に着手しました。富士・富士宮(岳南地域)における元気な企業を学生目線で情報収集し、その魅力を地元出身の大学生や家族に伝えていくことを目標にスタートした安達ゼミは、昨年4月中旬のキックオフミーティングから定期的に意見交換を重ねてきました。企業の若手社員との意見交換や、機械工具商・酒造メーカー、酪農の現場などを訪問し、地元企業に対しての知識と理解を深めました。



意見交換会の様子

短大部音楽科の学生も参加 静岡交響楽団 第62回定期演奏会

常葉学園が後援会員となっている静岡交響楽団の第62回定期演奏会(協力・常葉協力法人会)が平成27年12月20日、静岡市清水文化会館・マリナートで行われました。静岡交響楽団は、県内在住者と県外出身者を中心とした優秀な演奏家で構成され、オペラ公演、青少年のための音楽鑑賞会など多彩な催しを実施し、県内の音楽愛好家を喜ばせています。この日定期演奏会には、短大部音楽科の学生12名がオーケストラ奏者として参加し、チャイコフスキの「スラウ行進曲」作品31の演奏を披露したほか、県民参加による合唱団とともにベートーヴェン交響曲第9番「単調作品125」(合唱付き)を協奏し、聴衆から盛大な拍手を浴びていました。

常葉大 短大部

福袋

之山文庫(短大図書館)では、今年も冬休みに「福袋」を用意しました。「図書館スタッフおすすめ2冊」をパックした福袋は、千支にちなみだ12+αの14袋。中身は秘密で貸出系統をおこない、帰ってから対面していただきます。新しい年を迎えたい年を未知の木との出会いで迎えますようにと、今回2回目の開催です。



中身はあけてからのお楽しみ♪

菊川 中

菊川中学校 校内百人一首大会

寒中の体育館に札を取る生徒の元気な声が響きます。12月22日、菊川中学校の校内百人一首大会が行われました。全校一斉で行われたため、自修館2階のフロアはいつぱいでした。男子の部の優勝者は51枚を取った渡邊東唯くん、女子の部の優勝者は42枚を取った源間萌音さんです。各自で勉強、練習してきた成果の素晴らしい発表の場となりました。



橘中

中学総合学習

総合学習で、中学1年生は高齢者福祉、中学2年生は職業、中学3年生は児童福祉について学んできました。中学1年生は利用者の方にお茶を出したり、ゲームをして交流しました。最後に集まってくださった利用者の方の笑顔に感動したところ、手拍子をして口ずさんでいたことも好評でした。中学2年生は卒業生の皆様やお世話になっている業者様を招き、職業についての講話をしていただきました。医療の仕事の現状、サッカーの指導者と事務職と選手の違い、舞台俳優を選んだきっかけ、生物の勉強から旅行会社への就職...と、なかなか聞けない貴重なお話をいただきました。中学3年生は園児達に歓迎され、とても優しい笑顔で遊びながら、年齢による子ども達の様々な違いを身近に感じ取り、様々な取り組みについて学びました。



幼稚園での一コマ

常葉大 富士校

「学生が学生目線で創る就活フォーラム」開催

1月7日(木)、「学生が学生目線で創る就活フォーラム」を開催しました。フォーラムには、富士商工会議所と富士宮商工会議所の青年部の会員企業、両市振興課関連職員と約100名の学生が出席しました。始めに経営学部3年の鈴木駿一さんが「若者たちの明るい未来へ」と題してゼミを中心とした地元中小企業経営者の講話や企業訪問ツアーなどの報告をおこない、「中小企業の魅力」をアピールし



報告をおこなう鈴木駿一さん



会場の様子

ながら就職を希望する学生たちの関心を高め、情報を知りたいとのニーズに応える工夫が必要と問題提起をしました。また、法政大学大学院政策創造研究科の坂本光司教授が基調講演をおこなったほか、卒業生と4年生の内定者によるパネルディスカッションをおこないました。

橘高 第5回 私立中学生と高校生の料理レシピアイデアコンテスト

11月11日(水)、ホテルセンチュリー静岡にて「第5回私立中学生と高校生の料理レシピアイデアコンテスト」の表彰式を兼ねた昼食会が開催され、昨年に引き続き本校家庭科部の料理レシピが、見事優秀賞に選ばれました。

多数の応募者の中から12作品の優秀賞に選ばれたのは、高校1年の高木怜奈さんの「なすとしらすの和風チーズ焼き」と、高校2年の風岡花菜さんの「とろろのチーズケーキトマトソース添え」です。折戸なすとあさはた蓮根としらす、自然薯とアメリカトマトといった静岡の特産品を使った2人の独創的なアイデアレシピに、ホテルセンチュリー静岡の各料理長さんからも高い評価をいただきました。



高木さんの「なすとしらすの和風チーズ焼き」



風岡さんの「とろろのチーズケーキトマトソース添え」

常葉大 八病院

クリスマスコンサート

浜松市を中心に活動している「栗ポーンカルテット」のみなさんによるクリスマスコンサートが当院病棟にて開催されました。

「栗ポーンカルテット」とは、トロンボーン3本とチューバ1本という編成のアンサンブルユニットで、昨年に続き2回目の来演となりました。定番のクリスマスソングからミュージカルソングまで、リコーダーや歌も登場し、観客から大きな拍手と笑顔があふれた演奏会でした。

心温まるひととき



橘小

わくわくドキドキ 宿泊研修

10月16日、17日1年生が研修センター宿泊学習を行いました。子どもたちの中には、初めて親元を離れて宿泊をするという子もいて、大きなわくわくとちよびりのドキドキの中で研修に挑みました。

この研修では、①静かに生活をする ②時間を守る ③身の回りを整える ④科学や運動を楽しむ という四つのめあてをもち、どの子もめあてを達成しようと一生懸命でした。一日目の夜は常葉大学の理科専攻の学生から科学の楽しさを学び、初めての坐禅にも挑戦しました。二日目は常葉大学の大小のゼミの学生と一緒に全力で体を動かして、運動の楽しさを知りました。出発式は少し緊張気味だった子どもたちも、研修後は達成感にあふれた様子で、たのしく成長した姿を見ることができました。



坐禅に集中する1年生

常葉大 短大部

学祭「橘香祭」テーマ: It's a Time みんなが笑顔に

11月14日(土)・15日(日)に行われた「橘香祭(学祭)」今年も学生実行委員メンバーが企画運営を行い、クララ・クラブなどが出演した模擬店やバザー・子ども広場など、各科の特色を生かしたイベントが行われました。あいにく1日目は雨が降ってしまいましたが、テレビの取材でタレントの眞利夫さんやAKB48チーム8のメンバー6名も来校されました。中夜祭では学生によるダンスや演奏と保育科の田村元延先生の世界トップクラスのラート演技・学生の一輪車パフォーマンスでステージは大盛り上がり!! 2日連続「It's a Time」学生・教職員・来場されたみんなが笑顔にあふれる学祭となりました。

常葉大 浜松校 浜松初のまちなかハロウィンイベントを開催

浜松キャンパス経営学部中津川ゼミの学生たちが、10月31日に浜松市中部で「はまなかハロウィンフェスティバル」仮装大会を開催しました。このイベントは最近の若者の間で人気となっているハロウィンのイベントで、浜松駅周辺の若者連れや商店街の来客者減少の課題解決のために、若者を街に呼び込みたいと企画しました。当日は浜松キャンパスだけでなく富士キャンパスの学生も協力に駆けつけてくれ、約1000人体制で運営にあたりました。ステージでは仮装した学生による音楽ライブやファッションショーなどが行われました。子どもから大人まで仮装に身を包んだ人たちが終日盛り上がりました。



様々な衣装でパフォーマンス



常葉中

合唱コンクール

12月15日、静岡音楽館AOに於いて合唱コンクールを開催しました。これまで、どのクラスよりも美しいハーモニーを奏でようと、一生懸命練習に励んで来ました。その過程における奮闘を乗り越え、各クラス共気持ちをついに迎えたこの日、ホールには、聞かせる心に届く素晴らしい歌声が響き渡りました。ゲストの方々のピアノ連弾や歌声も力強く、思わず引き込まれてしまいました。コンクールの最後は全体合唱で、中等部全体が一つになり、大成功に終わりました。



あれ、何を売っているのかな??

菊川中



中学3年生

九州修学旅行
11月10日～13日

「太宰府天満宮」「ハウステンボス」「平和祈念公園」を見学し、「原爆資料館」では被爆者の方から直接体験談を聴きました。さらに昨年世界文化遺産となった「軍艦島」へも渡りました。最終日には「雲仙の地獄巡り」をして「熊本城」では天守閣に登るなど、様々な研修をしながら貴重な思い出をつくりました。

菊川高

ミラノでは「最後の晩餐」フィレンツェでは「プリマベラ」や「ヴィーナスの誕生」のほかラファエロ、ダヴィンチ、ミケランジェロの多くの作品、ローマでは「最後の審判」を鑑賞しました。本物の迫力にさすがの美デ科の生徒たちも圧倒されていました。最終日にはスケッチをするなどさっそく今後の活動に活かしていました。



美術・デザイン科
ヨーロッパ研修旅行
12月16日～22日
2年生30人参加



琉球衣装に身を包んで

クラス別研修では平和学習としてひめゆりの塔やガマ(洞窟)を見学し、戦争の悲惨さと平和の大切さを実感しました。また、美ら海水族館、島でのビーチ散策など静岡とは異なる沖縄の自然に触れたり、むら咲むらの体験活動やおきなわワールドでのエーサー見学で沖縄の独特な歴史文化や芸能を学んだり、充実した研修になりました。

総合進学コース2年生
沖縄研修旅行
12月15日～18日

常葉高



ロンドンの街を見学

イギリス中部の町パンブリーで一人一家庭にホームステイをしながら、現地の生徒が通う高校で勉強をしました。生の英語に触れ、日本とは違う生活をし、異文化交流の難しさ楽しさ両方を学ぶことができました。また、オックスフォードやロンドンを見学し、イギリスの歴史に触れたり、建築物の壮大さに圧倒されたりと、内容の濃い研修の日々を過ごしました。

グローバルスタディーズコース2年生
イギリス研修旅行
9月30日～10月16日

修学旅行・研修旅行に行ってきました!

数々の史跡、遺跡、記念館、歴史的建造物などを訪ね歴史や文化を学び、同時にホテルのプールでのウォータースキーやバナナボートなど綺麗な海でのアクティビティを満喫しました。さらにオコド高校との交流会では、現地の生徒と直接触れ合い互いに刺激合いました。ホテルのディナーショーではチャモロ族の踊りや火を使ったパフォーマンスなどが圧巻でした。



普通科2年生
グアム修学旅行
12月13日～4泊5日



豊島美術館見学を皮切りに、倉敷の美観地区で絵を描き、大原美術館ではエルグレコの「受胎告知」やルノワールやピカソ、ゴッコンなどの作品を鑑賞しました。香川県直島では地中美術館、淡路島では淡路夢舞台、さらに、姫路城を見学するなど、美デ科らしいとても充実した修学旅行となりました。

菊川高

美術・デザイン科2年生

倉敷、香川、淡路島、姫路修学旅行
10月19日～23日

橘小



美ら海水族館前で

首里城や国際通り、美ら海水族館などの見学、沖縄の伝統工芸の体験を行い、沖縄の文化を感じることができました。

また、英語研修の場面では一日ホームステイを体験し、ホストファミリーと異文化交流を行ったり、レスターミドルスクールで、アメリカの子どもたちと交流を行ったりなど、本物の英語にふれあい、子どもたちは日ごろの英語学習で学んだことを活かそうと積極的に交流をしていました。

最終日には、平和祈念堂にて、戦争体験者の語り部の方の講話を聞き、平和記念資料館を見学し、戦争についての学習をしました。戦後70年の節目の時に貴重な経験をさせていただきました。

6年生
沖縄で英語平和研修
10月21日～3泊4日

がんばる卒業生

今回は常葉学園菊川高等学校出身の競艇選手、長嶋万記さんをご紹介します。長嶋さんは在校中、女子バスケットボール部に所属していました。ある日、部活の2年上の先輩で同じ中学校出身の大瀧明日香さんに、進路のことを聞いてみたところ「競艇選手になる」という答えが返ってきました。長嶋さんはその「競艇選手」という言葉になぜかピンと来たそうです。その後試合中に鞆帯を切るというアクシデントがあったものの卒業を迎えました。卒業式で答辞を読んだときには、途中から答辞用紙を伏せて何も見ないまま語り続けたそうです。ケガをしていても大きな夢を持ち、40倍の試験に合格して福岡の競艇学校に入学し、1年を経て念願のプロデビューを果たしました。競艇では毎節1週間で優勝を決めます。しかし長嶋さんは、デビューしてから7年

間優勝することができませんでした。そんなとき、「マキプロジェクト」を立ち上げました。一着になったら賞金の一部を積み立て、そのお金でグッズを作りファンに販売して売り上げを施設や被災地に贈るという企画です。「困っている人のためにファンと一緒に何かできないか」「人の笑顔を見るのが好きだから」という長嶋さんの気持ちのあらわれでした。そしてこのプロジェクトを立ち上げた後すぐに優勝できたそうです。長嶋さんは後輩への言葉として「どんな事でも情熱をもって取り組み、いつかいろんなことがパズルのピースのように組み合わせる時がやってきます。今は先が見えなくても、自分のやりたいことを、心の中からわき上がるほどにやりたいことに、情熱を持って取り組むことが大事です」とおっしゃっていました。



競艇選手

長嶋 万記さん

菊川高

高校女子サッカー部 全国高校選手権 執念の同点劇も4強ならず ベスト8

橋高



橋高女子サッカー部は、1月3日より兵庫県で行われた全国女子高校サッカー選手権に出場しました。1回戦は開志学園JSC(北信越1位)に1-0、2回戦は昨年準優勝の常盤木学園(東北1位)にPK戦の末勝利と、難敵を次々と倒し、勝ち上がりしました。そして準々決勝、優勝経験2度の強豪神村学園(九州1位)と激突!序盤に失点し、苦戦を強いられる展開でしたが、スタンドには保護者様その他、中学女子サッカー部員、後半には前の試合で4強入りを果たした藤枝順心高校の皆さんが加わり、「橋最強!」と大声援を送っていました。徐々に盛り返ります。そして後半終了直前のラストプレーのCKで同点!2戦連続のPK戦にもつれ込みます。しかし、勝利の女神は微笑まず。PKは1-3で敗戦となりました。しかし、ひたむきに戦い続けた橋イレブンの活躍は深く心に刻まれました。



常葉大 浜松校

東海学生サッカーリーグ戦1部優勝

そしてインカレへ



3年ぶり5回目の優勝

第54回東海学生サッカーリーグ戦1部が11月8日に最終節を向かえ、浜松キャンパスサッカー部が優勝しました(3年ぶり5回目)。今季は序盤から首位を独走。遠藤維也選手(サービースと経営学科4年)、大野雅平選手(心身マネジメント学科3年)の最強2トップと安定したディフェンスラインで12勝5分1敗と圧倒的な強さを誇り、澤登監督体制初優勝をもたらしました。また、17得点をあげた大野雅平選手は得点王に輝きました。12月8日に行われた第64回全日本大学サッカー選手権大会(インカレ)に出場(2年連続9回目)し、1回戦で北陸大学(北信越地区代表)と対戦しましたが全国の壁は厳しく0-1で惜敗しました。

常葉大 山岳部

わかやま国体 山岳成年女子リード3位入賞!!



静岡県ユニフォームで笑顔の渡辺亜梨沙さん

専攻科保育専攻2年の渡辺亜梨沙さんが第70回国民体育大会(わかやま国体)山岳競技成年女子リード3位、ボルダリング5位に入賞しました。富士宮西高校時代から組んでいる後輩とペアで出場し、監督でもある恩師の厳しい指導を乗り越えて見事に結果を出すことができました。おめでとーございます。

菊川高

都大路を走る!



第28回(2015年度)静岡県高校駅伝競走大会が11月1日、袋井市のエコパスタジアムを発着点とした小笠山運動公園周回コースで行われ、女子では常葉菊川、主将の松井里帆選手を中心とした、石野優季選手、鈴木颯夏選手、加藤詩帆選手、野ヶ本教子選手らのチームが1時間13分51秒で優勝し、12月20日に行われた全国大会に出場、都大路を疾走しました!

常葉中

朝霧キャンパ



10月26・27日、1~3年の縦割り班で活動する朝霧キャンパを実施しました。朝霧野外活動センターに到着後、早速カヌーを作りました。四苦八苦して薪で火をおこし、火加減を調節し、美味しいカレーライスが出来上がりました。2日目、前日の活動を通して先輩後輩の距離も縮まり、常葉中学の温かな校風が、より強固なものになったようです。オリエンテーションでは、班ごと地図を頼りに大自然の中からポイントを探しました。2時間歩き回り、「疲れた」と言う生徒の顔には満面の笑みが浮かんでいました。朝霧キャンパの目的は十分に達成できたようです。

橋小

橋ふれあいまつり



11月1日、橋ふれあいまつりを行いました。保護者の方々やPTAの方々にも御協力いただき、寄付によるバザー販売や古本市、簡単に作れる小物やおもちゃの工作教室などが催されました。また、高学年によるゲームコーナーや、常葉大学の学生による、科学教室のスーパースト子作り、吹奏楽の演奏も子どもたちに大人気でした。また、今年度は県民子どもミュージカルの素晴らしい舞台を見ることができました。同世代の子どもたちが舞台で歌い、踊る姿は本校の児童にとってもとてもいい刺激になりました。さらに、小遣いとして決められた金額のなかで工夫しながら買い物を楽しむという体験もすることができました。買い物や舞台を楽しんだ子どもたちからは多くの笑顔が見られました。

常葉中

駿府公園花壇の植えかえ

11月13日、静岡市緑地課より委託を受け駿府公園花壇の植えかえをしました。前期生徒役員3年生がデザインを考え、前期・後期生徒会及び代表委員、そして有志の総勢41名が協力し合い、準備から完成まですべて生徒達の手で行いました。ハート模様や浮き上がる複雑なデザインでしたが、デザイン担当の3名他、3年生のリリーディングにより、見事な花壇を完成させることができました。生徒達の笑顔には、達成感が浮かんでいました。

保育センター

今年も 元気いっぱい遊ぼう!



「おアイアイ アイ アイ おさーるさーんだよ!」と歌声が聞こえたよ! 「あけましておめでとう!」と歌いながら張り切っています。常盤公園の広場でもフープをとりながら歩いて取りまわし、並べてジャンプしたり、友だちと汽車ごっこしたり、いろいろ楽しみ、ボールを投げたり蹴ったり、喜んで身体を動かしています。今年も寒さに負けず、元気に遊びまわろう!



サンタさん、プレゼントありがとう

常葉大	▶一般入試(後期)	出願 2/15~3/2 試験3/16	常葉大学 静岡・浜松・富士キャンパス	詳細は入学試験要項をご確認ください。
	▶センター試験利用入試(後期)	出願 2/15~3/2 試験(造形実技のみ)3/16	(造形実技のみ)常葉大学 静岡キャンパス	
	▶特別入試(社会人入試II期・ 帰国生入試II期・外国人留学生入試II期)	出願 2/15~3/2 試験3/16	常葉大学 静岡・浜松・富士キャンパス	
	▶常葉大学主催合同企業説明会	3/2~3/3 13:00~16:00 3/7~3/8 13:00~16:00 3/9 13:00~16:00	グランディエールブuketーカイ オークラクトシティホテル浜松 ホテルグランド富士	
短大	▶春のオープンキャンパス	3/20 10:00~	常葉大学 富士キャンパス	詳細決定次第、ホームページにて告知いたします。
	▶オープンキャンパス	3/19 13:00~16:00	常葉大学短期大学部	音楽科実技体験レッスン同時開催(要予約)14:30~
橋中	▶小学校5年生以下対象学校説明会	2/20 14:00~16:00	常葉学園橋中学校オレンジホール	学校紹介、7つの習慣J体験授業、個別相談
	▶美術・デザイン科見学会	2/20 9:00~12:00	本校学生館 美術棟	高校実技授業見学
菊川中高	▶小学校4・5年生対象 学校説明会	2/20 14:00~16:00	本校学生館4階	中学説明会
	▶年中・年少児対象学校説明会	2/22 13:00~14:50	橋小学校	授業参観・お楽しみ体験教室

がなりました。また、各学年での演技も行われ、本番に向けて一生懸命練習してきたダンスなどを披露することができました。徒競走ではどの子も一位を目指して全力で走り続けました。また、色別対抗リレーでは、代表に選ばれた選手たちがチームの勝利を目指して一生懸命走りました。

大盛り上がりでの運動会を最後に締めくくるとは、5、6年生による組体操の演技、「心不乱」です。これまで苦しい思いをしながらも、あきらめずひたむき



竹取りや玉入れ、障害物リレーなどの競技では、どの色も勝利を目指して力いっぱい頑張りました。徒競走ではどの子も一位を目指して全力で走り続けました。また、色別対抗リレーでは、代表に選ばれた選手たちがチームの勝利を目指して一生懸命走りました。



10月10日に、第37回運動会を行いました。「団結し 優勝をめざして つき進め」のスローガンのもと、赤、青、白の三色にわかれ仲間を応援する子どもたちの掛け声が空高く響き渡りました。

中学体育祭 このはなアリーナで実施

新校舎建築に伴い、このはなアリーナ(草薙体育館)で実施された中学体育祭。生徒1人1人が主体的に参加できる、3年生がリーダーとして活躍できる行事となりました。最終結果はまさか1の青組、白組の同点優勝でした。生徒の弾ける笑顔、活力、これこそが教員にとっても保護者様にとっても一番の楽しみなのだな、と感じました。平日にもかかわらず、駐車場には120台を超える自家用車での来場がありました。近隣の保護者様の来場があったようです。運営補助も保護者様にしていただき、大変助かりました。感謝申し上げます。

祭が行われました。赤・黄・青のチームに分かれ、学年を超えてチームの勝利に向けて全力で取り組みました。特にクラス対抗リレーでは、自分のクラスの選手を大声で応援する声が体育館中に響き渡り、大盛り上がりしました。優勝は赤組。この体育祭を通して、よりクラスの団結力が強まったようでした。1つ1つの行事に全力で取り組むという常葉の良さが表れた大変活気ある体育祭となりました。

新校舎建築に伴い、このはなアリーナ(草薙体育館)で実施された中学体育祭。生徒1人1人が主体的に参加できる、3年生がリーダーとして活躍できる行事となりました。最終結果はまさか1の青組、白組の同点優勝でした。生徒の弾ける笑顔、活力、これこそが教員にとっても保護者様にとっても一番の楽しみなのなのだな、と感じました。平日にもかかわらず、駐車場には120台を超える自家用車での来場がありました。近隣の保護者様の来場があったようです。運営補助も保護者様にしていただき、大変助かりました。感謝申し上げます。

常葉中・高 体育祭

10月20日、草薙総合運動場(このはなアリーナ)にて、体育祭が行われました。赤・黄・青のチームに分かれ、学年を超えてチームの勝利に向けて全力で取り組みました。特にクラス対抗リレーでは、自分のクラスの選手を大声で応援する声が体育館中に響き渡り、大盛り上がりしました。優勝は赤組。この体育祭を通して、よりクラスの団結力が強まったようでした。1つ1つの行事に全力で取り組むという常葉の良さが表れた大変活気ある体育祭となりました。

橋小 運動会



この日のために高学年は委員会活動でも多くの準備をしてきました。「自分たちのできる量をふやす、自分たちでできる質を高める」ことで取り組んだ運動会は、見に来ていただいた方々や周りの人たちに感動を与える素晴らしい運動会となりました。



に練習に取り組んできました。本番ではその練習の成果を存分に発揮することができました。一人一人細かな動きまで丁寧に表現したり、全員で息を合わせて何段ものタワーを作ったり、上級生のしなやかさと力強さあふれる感動の演技となりました。

献血に協力しました!

医学の進歩とともに輸血用血液の需要が増加しているなか、人工的につくることができない血液の確保は一層重要となっていることと、献血の重要性を認識し、今年度も2回のペースで積極的の実施していきたくと考えています。

静岡県赤十字血液センターにより、本校舎にて、2回目となる献血を実施しました。今回は前回よりも少なかったものの14名の学生、教職員に協力いただきました。

平成27年12月3日(木)、静岡キャンパス水落舎にて、本校舎では2回目となる献血を実施しました。今回は前回よりも少なかったものの14名の学生、教職員に協力いただきました。

冬野菜をいただきます♪



立派な大根だね!

年中児が種から育てた大根が、とっても大きくなったのでお味噌汁に入れたり、具材を持ち寄っての「おでん」を作りました。大根の皮をピーラーを使ってむいたり、自分の持ってきたおでんの具を大きな鍋に入れておまじない!「おいしくなあれ!おいしくなあれ!」一日煮込んで、次の日に食べました。味がしみていてとっても美味しかったです。



どんな味になるかな...?



あひる組ではこ〜んなに大きな白菜がとれました☆

たちはな幼 マラソンに挑戦



土手でマラソン!

寒さに負けない元気な体を作るために幼稚園の近くの土手や園庭で、マラソンを頑張っています。「よーいスタート」の掛け声と共に、全速力で走り始めた子どもたちですが、苦しくて諦めることなく、最後まで走りきることができました!「最初はドキドキだったけれど、最後まで走れたよ☆」「もっと足が速くなりたいな〜」と嬉しそうに話していた、たくましい子どもたち。

3学期も園庭や土手で、たくさんマラソンに挑戦していき、寒さを乗り越えていきたいと思います。



たのしいようちえん



橋中学の学生さんが来てくれたよ♪

平成28年度 学生・生徒・児童・園児・教職員数 平成28年1月1日現在

学校	内訳	学生・生徒・児童・園児						合計	教職員				合計		
		1年	2年	3年	4年	5年	6年		教員	職員	非常勤職員	非常勤職員			
常葉学園本部															
大学院	芸術文化研究科	0	3					3							8
	芸術文化研究科	15	5					20	8						3
	健康科学研究科	7	15					22		3					1
	環境防災研究科	3	2					5		1					
教育学部	初等教育課程	110	127	200	138			575							164
	生涯学習学科	85	88	115	97			385	55	28	61	20			
	心理教育学科	88	89	83	88			318							
外国語学部	英米語学科	95	105	99	98			397	24	11	46				81
	グローバル・C学科	58	74	54	59			245							
	造形学部	112	104	88	78			382	10	5	28	3			47
	法学部	168	168	195				532	19	9	24	6			56
	健康学部	88	88	70				246	41	8	29				78
	理学部	61	73	62				196							
	静岡理学院	157	153	127				417	17	6	21	4			48
	経営学部	157	130	97				384	19	6	11	5			41
	経済学部	314	263	224				801	38	12	32	9			89
	健康栄養学部	76	81	100				257							
	健康学部	66	53	52				171							
	健康学部	111	113	105				330	65	15	45	6			132
	健康学部	20	18	20				64							
	健康学部	30	24	28				80							
	保健医療学部	42	50	38				128	19	4	13	1			37
	保健医療学部	42	36	40				117							
	社会福祉学部	108	107	79				294	19	6	18	5			48
	保育学部	98	81	100				279	11	4	21	2			38
	留学生科	4						4							
	合計	1,813	1,736	1,747	558			5,854	208	103	321	52			784
大学院	経営学研究科		1					1							
	経営情報学科			52				52							
	ビジネス			73				73	4	2	4	1			11
	サードと経営学科			69				69							
	健康栄養学科			90				90							
	健康学部			75				75	13	4	13	1			31
	健康学部			21				21							
	健康学部			32				32							
	健康学部			43				43	2	1	1	1			6
	健康学部			30				30							
	合計		1	445				446	19	7	18	3			47
総合経営学部	総合経営学科			109				109	3	2	10	1			16
	社会福祉学部			69				69	3	2	2	3			10
	保育学部			86				86	2	1	3	1			7
	合計			263				263	8	5	15	5			33
本学	日本語日本文学科	41	56					97	7	1	18	1			27
	英語日本文学科	31	32					63	7	2	13	2			24
	保育科	204	201					405	21	9	50	2			82
	音楽科	28	30					58	8	1	52	1			62
	小計	304	319					623	43	13	133	6			196
	園遊園地専攻	4	5					9							
	保育専攻	13	14					27							
	音楽専攻	18	18					36							
	小計	32	37					69							
	合計	336	356					692	43	13	133	6			196
常葉学院(八潮)	理学療法学科			45				45	5	1	1				7
高等学校	普通科	217	227	162				606	35	4	25	1			65
	中学校	28	38	50				116	10	1	12	1			24
	合計	245	265	212				722	45	5	37	2			89
高等学校	英語科	52	53	40				145	50	4	45	5			113
	普通科	205	245	320				930							
	小計	317	398	360				1,075	50	4	45	5			113
	中学校	49	61	60				170	15	1	7	4			27
	合計	366	459	420				1,245	74	5	52	9			140
高等学校	普通科	290	291	230				811	50	4	37	11			102
	英・学科	52	39	41				132							
	小計	342	330	271				943	50	4	37	11			102
	中学校	56	59	65				180	14	1	8	1			24
	合計	400	389	336				1,123	64	5	45	12			126
徳小中学校	徳小中学校	55	50	50	44	48	49	302	25	1	18	1			45
とくは幼稚園	とくは幼稚園	15	66	75				234	12	1	5				18
たかね幼稚園	たかね幼稚園	14	77	72	73			280	12	1	6				19
常葉リハビリテーション病院	常葉リハビリテーション病院							118			33				151
	総合計	3,244	3,399	2,927	1,506	48	49	11,173	615	307	650	155			1,227